

「自己資本の構成に関する開示事項」

みずほフィナンシャルグループ【連結】
平成29年12月末

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	平成29年12月末	経過措置による 不算入額	平成29年9月末	経過措置による 不算入額
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目 (1)					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	7,286,296		7,126,803	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	3,391,306		3,391,317	
2	うち、利益剰余金の額	3,901,041		3,837,147	
1c	うち、自己株式の額 (△)	6,052		6,475	
26	うち、社外流出予定額 (△)	-		95,186	
	うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	1,163		1,173	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	1,459,941	364,985	1,296,157	324,039
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	18,870		14,173	
	経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	22,402		23,889	
	うち、非支配株主持分等に係る経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額	22,402		23,889	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	8,788,674		8,462,197	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目 (2)					
8+9	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	639,658	159,914	635,819	158,954
8	うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	71,057	17,764	73,542	18,385
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	568,601	142,150	562,276	140,569
10	繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	36,707	9,176	35,022	8,755
11	繰延ヘッジ損益の額	△ 26,683	△ 6,670	△ 6,171	△ 1,542
12	適格引当金不足額	58,100	14,527	31,942	7,990
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	41	10	45	11
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	1,926	481	1,856	464
15	退職給付に係る資産の額	446,318	111,579	458,030	114,507
16	自己保有普通株式 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	5,465	1,366	4,373	1,093
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	29,173	7,293	20,679	5,169
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに 関連するものの額	-	-	-	-
20	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限り。)に 関連するものの額	-	-	-	-
21	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限り。)に 関連するものの額	-	-	-	-
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに 関連するものの額	-	-	-	-
24	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限り。)に 関連するものの額	-	-	-	-
25	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限り。)に 関連するものの額	-	-	-	-
27	その他Tier1 資本不足額	-	-	-	-
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	1,190,709		1,181,599	
普通株式等Tier1 資本					
29	普通株式等Tier1 資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	7,597,964		7,280,598	
その他Tier1 資本に係る基礎項目 (3)					
30	31a その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-		-	
	31b その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-		-	
	32 その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	1,220,000		1,220,000	
	特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-		-	
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	32,743		30,283	
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる 額	577,500		577,500	
33	うち、銀行持株会社及び銀行持株会社の特別目的会社等の発行する資本調達手段 の額	577,500		577,500	
35	うち、銀行持株会社の連結子法人等 (銀行持株会社の特別目的会社等を除く。)の 発行する資本調達手段の額	-		-	
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	△ 14,012		△ 15,115	
	うち、為替換算調整勘定の額	△ 14,012		△ 15,115	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	1,816,230		1,812,667	
その他Tier1 資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	1,040	260	-	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	159	39	97	24
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	58,800	14,700	58,800	14,700
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	32,337		29,557	
	うち、のれん相当額	14,356		14,508	
	うち、企業結合等により計上される無形固定資産相当額	10,707		11,044	
	うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	10		11	
	うち、内部格付手法採用行において、期待損失額が適格引当金を上回る額の50% 相当額	7,262		3,992	
42	Tier2 資本不足額	-		-	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	92,337		88,455	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	平成29年12月末	経過措置による 不算入額	平成29年9月末	経過措置による 不算入額
その他Tier1 資本					
44	その他Tier1 資本の額（（二）－（ホ））（ヘ）	1,723,893		1,724,212	
Tier1 資本					
45	Tier1 資本の額（（ハ）＋（ヘ））（ト）	9,321,858		9,004,810	
Tier2 資本に係る基礎項目（4）					
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-		-	
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-		-	
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	828,787		828,555	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	169,575		169,110	
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	11,796		10,117	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	737,546		768,789	
47	うち、銀行持株会社及び銀行持株会社の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	154,159		162,256	
49	うち、銀行持株会社の連結子法人等（銀行持株会社の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	583,387		606,532	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	4,288		4,639	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	4,288		4,639	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	-		-	
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	223,175		193,665	
	うち、その他有価証券の連結貸借対照表計上額から帳簿価額を控除した額の45%相当額	204,180		174,670	
	うち、土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	18,994		18,994	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額（チ）	1,975,169		1,974,876	
Tier2 資本に係る調整項目					
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	345	86	1,658	414
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	11,071	2,767	8,678	2,169
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	25,506		22,675	
	うち、金融機関等の資本調達手段の額	18,243		18,682	
	うち、内部格付手法採用行において、期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額	7,262		3,992	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額（リ）	36,923		33,011	
Tier2 資本					
58	Tier2 資本の額（（チ）－（リ））（ヌ）	1,938,245		1,941,864	
総自己資本					
59	総自己資本の額（（ト）＋（ヌ））（ル）	11,260,104		10,946,675	
リスク・アセット（5）					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	265,978		262,706	
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）に関連するものの額	131,442		129,524	
	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）に関連するものの額	9,176		8,755	
	うち、退職給付に係る資産に関連するものの額	111,579		114,507	
	うち、金融機関等の資本調達手段に関連するものの額	13,779		9,918	
60	リスク・アセットの額の合計額（ヲ）	63,414,867		61,695,509	
連結自己資本比率					
61	連結普通株式等Tier1 比率（（ハ）／（ヲ））	11.98%		11.80%	
62	連結Tier1 比率（（ト）／（ヲ））	14.69%		14.59%	
63	連結総自己資本比率（（ル）／（ヲ））	17.75%		17.74%	
調整項目に係る参考事項（6）					
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	767,931		731,117	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	133,830		127,552	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	-		-	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	80,813		176,254	
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項（7）					
76	一般貸倒引当金の額	4,288		4,639	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	49,780		46,794	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	-		-	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	305,808		299,418	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項（8）					
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	1,041,569		1,041,569	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	-		-	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	843,530		843,530	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	-		-	